



平成 20 年 9 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 20 年 2 月 15 日

上場会社名 **株式会社大森屋** 上場取引所 JQ
 コード番号 2917 URL <http://www.ohmoriya.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲野 幸治
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中田 勝 TEL (06)6464-1198

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 9 月期第 1 四半期の業績（平成 19 年 10 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第1四半期	5,446	(△3.0)	532	(3.3)	536	(3.3)	144	(△51.6)
19年9月期第1四半期	5,615	(0.1)	515	(△9.4)	519	(△9.1)	299	(△10.7)
19年9月期	17,391	—	606	—	618	—	346	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年9月期第1四半期	28	48	—	—
19年9月期第1四半期	58	84	—	—
19年9月期	68	24	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年9月期第1四半期	12,742	9,177	9,177	9,177	72.0	1,805	91	
19年9月期第1四半期	12,575	9,112	9,112	9,112	72.5	1,792	50	
19年9月期	11,357	9,120	9,120	9,120	80.3	1,794	66	

2. 配当の状況

(基準日)	第1四半期末	
	円	銭
20年9月期第1四半期	—	—
19年9月期第1四半期	—	—

3. 平成20年9月期の業績予想（平成19年10月1日～平成20年9月30日）【参考】
 （％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	9,150	1.0	330	11.0	340	10.8	30	△82.7	5	90
通期	17,740	2.0	620	2.2	630	1.9	180	△48.1	35	42

平成19年11月16日付「平成19年9月期決算短信（非連結）」において公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、企業収益の改善や雇用情勢の改善がみられたものの、米国サブプライムローン問題や、原油価格や素材価格の高騰が企業業績に影響を及ぼし始め、個人消費の先行きにも不透明感が広がりつつあります。

当業界におきましても、資材価格上昇によるコスト負担が増加する一方、消費者の低価格志向は一層強まり、依然として店頭での販売価格は低い水準のまま推移するという大変厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社では販売競争が激化する中で販売促進活動に注力するとともに、採算重視の販売施策を推し進めましたが、当第1四半期の売上高は5,446百万円（前年同期比3.0%減）となり、利益面においては、販売促進費を始めとする販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は532百万円（前年同期比3.3%増）、経常利益は536百万円（前年同期比3.3%増）となりました。なお、従来支出時に費用処理しておりました役員退職慰労金について、当期から役員退職慰労金内規に基づく要支給見込額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更し、その過年度相当額を特別損失として計上したことにより、四半期純利益は144百万円（前年同期比51.6%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前事業年度末に比べて1,385百万円増加し12,742百万円となりました。これは主に、売上高が相対的に第1四半期に多く計上されることによる売掛金の増加1,465百万円およびたな卸資産の減少287百万円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べて1,328百万円増加し3,565百万円となりました。これは主に、買掛債務および未払金の増加912百万円および当第1四半期に役員退職慰労引当金286百万円を計上したことによるものであります。

純資産につきましては、四半期純利益の計上などにより前事業年度末に比べて56百万円増加し9,177百万円となりました。この結果、自己資本比率は72.0%となりました。

3. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準およびその他一部に簡便な方法を採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

（役員退職慰労引当金）

役員退職慰労金は、従来、支出時に費用処理しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 監査・保証実務委員会報告第42号 平成19年4月13日）を適用し、当第1四半期から役員退職慰労金規程（内規）に基づく要支給見込額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

この変更に伴い、当第1四半期の発生額3,112千円は販売費及び一般管理費に計上し、過年度相当額の282,895千円を特別損失に計上しております。

この結果、従来の方法に比べて、営業利益および経常利益は3,112千円、税引前四半期純利益は286,008千円それぞれ減少しております。

4. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成 19 年 9 月期 第 1 四半期末)	当四半期 (平成 20 年 9 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 平成 19 年 9 月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	1,552,046	1,278,095	△273,951		1,251,833
2 受取手形	95,003	91,255	△3,748		67,437
3 売掛金	4,181,518	4,300,431	118,913		2,835,085
4 たな卸資産	3,477,119	3,829,189	352,070		4,116,357
5 その他	182,955	134,420	△48,534		91,217
貸倒引当金	△434	—	434		△292
流動資産合計	9,488,209	9,633,392	145,182	1.5	8,361,639
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	562,994	525,412	△37,582		534,837
(2) 土地	1,498,961	1,517,542	18,581		1,517,542
(3) その他	403,148	378,435	△24,712		381,898
有形固定資産合計	2,465,105	2,421,390	△43,714	△1.8	2,434,278
2 無形固定資産	59,229	47,200	△12,029	△20.3	50,265
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	327,552	245,417	△82,134		246,028
(2) 会員権	69,800	70,100	300		70,100
(3) その他	213,677	373,380	159,702		242,928
貸倒引当金	△47,950	△47,950	0		△47,950
投資その他の資産合計	563,079	640,948	77,869	13.8	511,107
固定資産合計	3,087,413	3,109,539	22,125	0.7	2,995,651
資産合計	12,575,623	12,742,931	167,308	1.3	11,357,291

㈱大森屋（2917）平成20年9月期第1四半期財務・業績の概況

科 目	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 平成19年9月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形	668,640	630,868	△37,772		209,738
2 買掛金	831,670	743,277	△88,392		550,672
3 未払金	1,195,296	1,158,651	△36,644		859,766
4 未払役員賞与	—	—	—		22,680
5 未払法人税等	222,000	210,547	△11,452		68,000
6 賞与引当金	57,871	48,856	△9,015		114,076
7 その他	186,898	183,826	△3,071		113,319
流動負債合計	3,162,377	2,976,027	△186,349	△5.9	1,938,253
II 固定負債					
1 役員退職慰労引当金	—	286,008	286,008		—
2 退職給付引当金	297,830	300,697	2,866		295,824
3 その他	2,812	2,854	42		2,854
固定負債合計	300,642	589,560	288,917	96.1	298,678
負債合計	3,463,020	3,565,588	102,567	3.0	2,236,931
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	814,340	814,340	—		814,340
2 資本剰余金	1,043,871	1,043,871	—		1,043,871
3 利益剰余金	7,192,136	7,298,258	106,122		7,239,909
4 自己株式	△14,124	△16,228	△2,103		△16,132
株主資本合計	9,036,223	9,140,242	104,019	1.2	9,081,989
II 評価・換算差額等	76,379	37,100	△39,278		38,369
純資産合計	9,112,602	9,177,343	64,740	0.7	9,120,359
負債・純資産合計	12,575,623	12,742,931	167,308	1.3	11,357,291

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成 19 年 9 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 20 年 9 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 前期 平成 19 年 9 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率(%)	金 額
I 売上高	5,615,320	5,446,127	△169,193	△3.0	17,391,847
II 売上原価	3,297,535	3,203,027	△94,508	△2.9	10,437,849
売上総利益	2,317,785	2,243,099	△74,685	△3.2	6,953,998
III 販売費及び一般管理費	1,802,210	1,710,451	△91,759	△5.1	6,347,349
営業利益	515,575	532,648	17,073	3.3	606,648
IV 営業外収益	4,003	3,812	△190	△4.8	17,335
V 営業外費用	—	—	—	—	5,762
経常利益	519,578	536,461	16,883	3.3	618,221
VI 特別利益	—	292	292	—	15,540
VII 特別損失	—	282,914	282,914	—	54
税引前四半期(当期) 純利益	519,578	253,840	△265,738	△51.1	633,708
税金費用	220,445	109,098	△111,346	△50.5	286,801
四半期(当期)純利益	299,133	144,741	△154,391	△51.6	346,906

5. 販売実績

販売実績を品目別に示すと次のとおりであります。

(単位：千円)

品 目	前年同四半期 (平成 19 年 9 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 20 年 9 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 前期 平成 19 年 9 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)	金 額
家 庭 用 海 苔	1,901,662	1,800,358	△101,303	△5.3	6,283,482
進 物 品	1,653,581	1,476,691	△176,890	△10.7	3,335,923
ふ り か け 等	876,084	836,333	△39,750	△4.5	3,083,019
業 務 用 海 苔	1,165,166	1,316,669	151,502	13.0	4,619,423
そ の 他	18,825	16,074	△2,750	△14.6	69,998
合 計	5,615,320	5,446,127	△169,193	△3.0	17,391,847

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。